

第71回 全国労働衛生週間(10/1~7) 社長メッセージ

「全国労働衛生週間」に合わせて、戸沼社長をはじめ役員等が現場を訪ね「全国労働衛生週間」の趣旨と「社長メッセージ」を伝えました。「社長メッセージ」は下記の通りです。

職員の皆さん、協力会社の工事関係者の皆さんには、日々の工事施工にあたり、精力的に取り組んでいただきこの場を借りて感謝を申し上げます。

さて、10月1日(木)~7日(水)は 71回目の全国労働衛生週間です。今年のスローガンは「みなおして 職場の環境 からだの健康」です。全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保と増進を図り、快適に働くことができる現場づくり、職場づくりに取り組む週間です。一人ひとりが労働衛生活動の大切さを見直し、ストレス防止や体調管理、会社や作業所での4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)など「心とからだの健康」と「職場や現場の快適な環境づくり」の重要性を確認し実践する良い機会です。

新型コロナウイルス感染症は予測がつかない状況です。引き続き、感染症の予防、拡散防止にも努め、目に見えない敵と共存しながら働くことになると思います。10月1日からは、建設工事追い込み期労働災害防止運動も始まります。労働災害防止の意識も高めて参りましょう。

皆さん、よろしくお願いたします。

戸沼岩崎建設株式会社 代表取締役社長 戸沼 淳



北海道検査部函館事務所
上屋新築その他工事(函館市)



函館新外環状道路 函館市
上湯川改良工事(函館市)



平賀地区復旧治山工事(伏工)
(日高町)



富岡町1丁目1号配水管布設工事
(函館市)



幹線林道女那川線改良工事
(函館市)

11月18日は
「土木の日」



安全と衛生
戸沼岩崎建設株式会社 発行
令和2年10月15日
http://www.tonuma.com/
第242号

建設工事追い込み期災害防止運動(10/1~12/31)

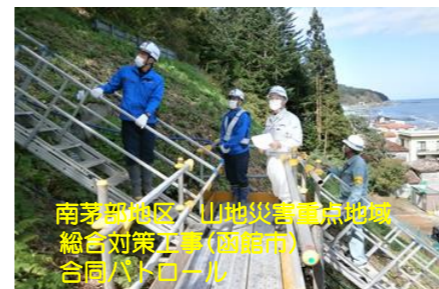
函館労働基準監督署管内における建設業の9月末現在の労働災害の発生状況は、昨年同期の49人から5人増え54人。警備業で1人が亡くなっています。事故の型別では1月からの累計で「転倒」103件、「墜落・転落」63件、「挟まれ・巻き込まれ」46件、「動作の反動無理な動作」46件となっています。

建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあり、同時期の過去5年間の死亡者数を都道府県労働局別で比較すると、北海道が突出しています。

運動期間中の重点実施事項は、墜落・転落災害、重機等災害、崩壊・倒壊災害、交通労働災害、急性中毒、火災の各防止対策です。真摯に取り組んで参りましょう。



北海道検査部函館事務所
上屋新築その他工事(函館市)
女性パトロール



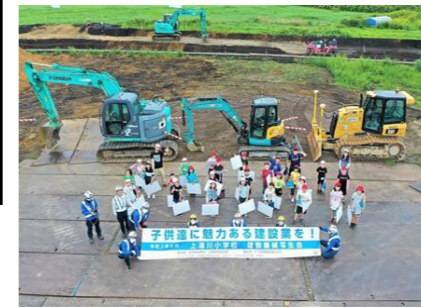
南茅部地区 山地災害重点地域
給水対策工事(函館市)
合同パトロール

ISO 外部審査



9月24日(木)と25日(金)の両日、マネジメントシステム評価センターの榎本さん、下國さん、殿村さんの3名の審査員による外部審査が行なわれました。女性パトロール隊の新型コロナウイルス感染症への対応と車検場の工事現場での化学物質・GHS マークを活用した「リスク評価型危険予知活動表」への展開の2件が「充実点」と評価されました。また、環境審査で「改善の機会」1件、安全審査で「改善の機会」1件「観察事項」1件の評価を受けました。評価・助言された事柄を改善し日々の業務に活かして参りましょう。

上湯川小学校4年生建設重機写生会 上湯川改良工事



8月21日(金)、上湯川小学校4年生28名が函館新外環状道路函館市 上湯川改良工事の現場を訪ね、建設重機の試乗会と写生会が行われました。

例年、各現場では工事現場に近接する小中学校の依頼に応え、現場見学会を開催してきましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、現場見学会を取り止め、実際に現場で使用している建設機械の試乗と写生会を開催しました。

当日は、初めにドローンで集合写真を撮影。引き続き、戸沼社長をはじめ役員と職員が重機

の用途や操作方を説明しながら試乗会を実施しました。上湯川小学校の皆さんは重機の大きさに少し興奮気味。その後、好きな重機を選び思い思いにスケッチを進めていました。

後日、上湯川小学校の井田隆幸校長先生から丁寧なお礼状をいただきました。以下、お礼状の一部をご紹介します。

… 前略 …

楽しみにしていた写生会ということで、子どもたちは元気に学校を出発し、足取り軽く徒歩で現場を目指しました。記念撮影から始まり、工所用車両の試乗では大興奮している様子でした。そして、写生の際には、それらの車両の力強さや重厚感、乗用車にはない細部の様子などを自分たちの五感を使って感じ、思い思いの絵に表現することができました。普段とは違った場所で、学校ではできない貴重な経験をすることができました。

帰校後には、心地よい疲れを感じつつも「あんな車に乗ったのは初めてだった」「上手く描けた」といった言葉を口にする子がたくさんおり、今回の写生会が子どもたちの心に刻まれ、学習を深められたことを改めて実感できる機会にもなりました。子どもたちは、贈呈していただいたプレゼントだけではなく、わざわざ届けてくださった記念写真も手土産にして、大満足の様子で下校しました。… 後略 …

